

日常にささやかなサプライズを
お届けしたいデジタルフリーペーパー



PalloBox

Times



いきなり



最終号



はじめに

初めましての方もそうでない方もこんにちは。PalloBoxTimesをこれからどうしていこうか悩んでるPalloBox北川聖子でございます。

3月号をアップしてすぐにニュースサイトでパブーの閉店を知りました。(運営からメールが来たのはその大分後)正直運営が変わってからずっと放置されていたので驚きはなく、まあそうだろうなって感じでした。ただ、閉店した後のことを全く考えていなかったなので今後PalloBoxTimesをどういう形で続けていくべきか答えを出せていません。

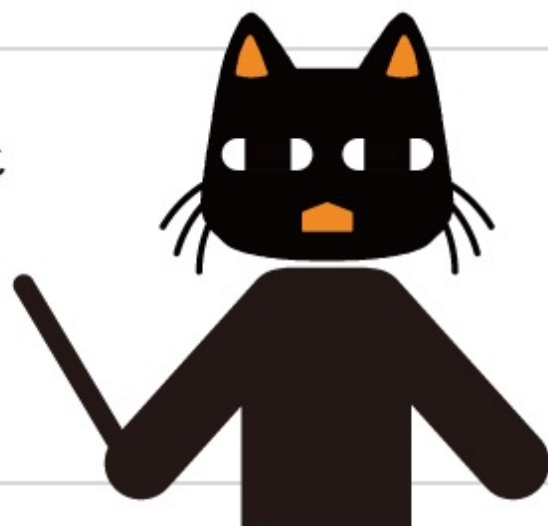
うーん、出来るだけ今のように何本かの連載をちょっとずつ書いていく形にしたいんですよね。パブーを始める前に元々10年以上続けているブログはあるんですが、日常のことをつらつら書く場所でありしかも最近はツイッターで発信するのでほぼ放置しています。HPはお知らせとポートフォリオみたいな役割ですしねー…。

となると今のところ有力候補はnoteでしょうか。パロラジオ始めた時にそっちでも聴けるようにとアカウント取ったものの放置してたんですが、これを機にPalloBoxTimes用に使い始めてみようかな。他に良い電子書籍サービスがあればいいのですが。

ちなみに閉店自体は9月なのですが5月で新規に本を作ることが出来なくなるとのことでしたので、今号で終わりとなります。本当は4月に公開する予定でしたが、himekuriの修羅場真っ只中でしたのでね…。

それではパブーのPalloBoxTimesは最後となりますが、お楽しみいただけたら幸いです。

創刊号は背景が白でパロウも何も
着てなかったのが最終号も、と
やってみましたが白過ぎて
さみしくなっていましたね…。





今さら聞けない美術の話

うーん、各連載もこれが一旦最終回だと分かっていたらちゃんと着地を考えられたものを...

まあ気を取り直して前回のクイズから参りましょう。絵の具のカーマインにも使われてる、イチゴ牛乳などの着色料で知られるサボテンに寄生する虫を煮出した食品添加物の名前は？答えはコチニールです。

今月のテーマは「絵の具ってどうやって作ってるの？」です。

小学生の頃、夏休みの宿題で朝顔育てませんでしたか？そして咲いた花で絵を描いたりしませんでした？

絵の具というか、画材となるものってというのは朝顔の花を絞った汁のように色が他のものについちゃうようなものが原料です。クイズで出したコチニールも然り。フェルメールが愛用した青は宝石を砕いたものですし、様々なものが原料となり得る訳ですね。



しかし原料そのままでは色が定着しません。そこでつなぎが必要となります。実はそのつなぎに何が使われているかで何絵の具、と分類しているのです。

油絵の具は乾性油という油を、日本画で使われる岩絵の具は膠を、アクリル絵の具はアクリル樹脂を使用しています。他にも布海苔とか大豆のタンパク質なんかもつなぎとして使えるのですよ。(染色でも使います)

今月のまとめ

絵の具の原料は色がつくものなら結構何でもいける。絵の具の種類はつなぎの種類。

本来ならここでクイズを、となるのですがパブーではここで最終回ですのでクイズは無しです。9月の文学フリマ大阪では、過去の連載を修正してまとめたものを冊子にする予定です。楽しみに～。





将棋ファンはじめ

ここなんか連載始めたばっかなのにどうしてくれよう。

前回、棋戦の特徴について書きますって言ってましたが、パブー最終回やし私が今どのような将棋ファンライフを送っているか書こうと思います。

まずは観る将サイドから。

この数ヶ月は休日返上でずっとhimekuriのデザインをしていたので家にこもってずっと将棋を流しておりました。天童桜まつりでの人間将棋やニコニコ超会議の人間将棋、叡王戦の第1局と第4局などなど。スマホで観てますと他のゲームやらツイッターやらをできないので作業に没頭できて良かったです。

後、最近日曜は超忙しいです。朝は将棋フォーカスとNHK杯。その後夜8時までに全ての用事を済ませてAbema TVトーナメントを観るって感じ。特に予選は23時は超えますのでな…。



第2回AbemaTV

トーナメントの予選が

激し過ぎて思わず

体育座り視聴

読む将としては気がついたら本がどんどこ増えていきます（苦笑）

最近読んだのは「聖の青春」（全私が泣いた）「羽生善治×AI」（半分くらい読了）「小学館学習まんがスペシャル羽生善治」（渡辺二冠の扱いが酷い…）後、プロ棋士名鑑2019。これいいですよ。全棋士カラーで棋風とかグラフになってたりタイトル履歴とか対戦成績とか分かるしちょっとしたエ

ピソードも載せてくれる。タイトル戦カレンダーもありがたいんです。

んで指す方は、と言いますと...

最近将棋ウォーズとどうぶつしょうぎウォーズを始めてみました。なんとか戦型を覚えようとしてたんですが、中々頭に入って来なかったのでウォーズで本見ながら実践的に覚えようと...しています。今は矢倉を覚えたか覚えてないかってところです。どうぶつしょうぎの方は5月31日現在12級。

後はイベントにも行きます。こないだは上本町ハイハイタウンでの将棋まつりに行ってきまして、ひふみんと写真撮らせていただきました。更に6月1日は関西将棋まつりに行ってきます。



いるかもしれないので名刺も作ってみました。

そんな感じでどっぷり将棋に浸かっている今日この頃ですね。9月の文学フリマにはこれらの話をエッセイにまとめたいんですが果たして間に合うのか！？乞うご期待！？？





今月の新作

いつもならちゃんと最近作ったものをここで出すのですが、最終回なんで今1番宣伝しとかないといけないものを。

2020年度版himekuriシリーズのプレスリリースが5月8日発表されました。

<https://himekuri.info/news/190508/>



私の手がけたhimekuri切手もちゃんとしています。(そりゃそうだ)

というかね、今回4種類から8種類に増えてるんですよ。綺麗な写真を使ったhimekuri旅とか、堤信子さんの包み紙のとかも良いし、従来のねこも今回日本中旅してるし文房具なんか毎日文房具監修で各メーカーと協力してすごいものが出来てます。大丈夫ウチの子？

himekuri切手は日々めくるのが楽しくなるものを目指していろいろ細かいネタを仕込んでおります

。そして日付シートとして使っていただくことを想定して1日1日独立したデザインにもなっています。更に（株）ノウトの白カレンダーを使っていただくと、仕込んだネタが良く分かるかと存じます。是非ともご贖いに。

そんなhimekuri2020年度版は10月1日発売です。よろしくお願ひします！m(_ _)m





おわりに

そんな訳で、2012年から始めたこの連載もついに最終回と相成りました。最初からでも途中からでもこの号だけでも読んでいただいた全ての皆様、本当にありがとうございます。

はじめに書きました通り、これまでの形をそっくりそのまま引き継いで連載を続けていくのは難しいと思いますが出来るだけ近い形で、月刊でなくとも続いていけたらいいなと思っております。

今までのものはパブー閉店まで閲覧出来ますが閉店と同時にデータは消去されてしまいますので、お気に入りのバックナンバーなどがあればダウンロードをおすすめします。バックナンバーを他のメディアで再度公開する予定はございません。

PalloBoxTimes以外の反面教師日記なども同様です。

最後に今後のPalloBoxの予定を。

9月8日文学フリマ大阪 於天満橋OMMビル

10月1日～10月12日151人展 於ギャラリーそら

10月1日himekuri発売開始

みつばち古書部のお店番はまだ未定ですが本はいつでもありますので是非ともお立ち寄り下さいませ。

また何か新しい動きがあればHPでお知らせいたします。

それでは今後ともPalloBox北川聖子をよろしく願いいたします。

PalloBoxTimes いきなりパブー最終号 2019年5月31日発行

企画・編集 PalloBox 北川聖子

ホームページ <https://pallobox.themedia.jp>

ブログ <http://pallobox.jugem.jp/>

フェイスブックページ [@pallobox](#)

ツイッター [@pallobox](#)

インスタグラム [@pallobox1027](#)

